

辞書をながめる

平安時代から明治時代まで

日本の辞書の歴史をたどると、みだし語が漢語から和語に広がり、ことばをならべる方法がイロハ順から五十音順へとかわっています。また、ことばを集めることから、ことばの意味を説明することへと重点がうつっています。辞書をながめて、それぞれの時代のことばに思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

平成 29 年 6 月 17 日（土）～10 月 19 日（木）

名古屋市鶴舞中央図書館 2 階展示

名古屋市鶴舞中央図書館
奉仕課奉仕第二係
2017 年 6 月発行

この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。